

日本水文科学会公開シンポジウム 2013年10月20日

水循環に関わる窒素循環

— 科学的未知に迫る —



コーディネーター;

小野寺真一(広島大)

井岡聖一郎(弘前大)

齋藤光代(岡山大)

2006S「河川流域の物質循環」
(鈴木)

2010S「身近な水の硝酸汚染—総合科学としての水文科学の役割—」(近藤)

- 9:00~9:20 S1 流域スケールでの水循環に制御される窒素循環とそれに及ぼす人間活動の影響 —科学的未知に迫る— ○小野寺真一(広島大)
- 9:20~9:40 S2 炭素、窒素、硫黄安定同位体比組み合わせによる帯水層中の生物地球化学プロセス研究:熊本地域を例にして ○細野高啓(熊本大) 座長;齋藤光代(岡山大)
- 9:40~10:10 S3(招待) 森林集水域における窒素循環研究の今日的な課題とそれに対する戦略 ○大手信人(東京大)・徳地直子(京都大)
- 休憩(10分)
- 10:20~10:50 S4(招待) 流域における窒素の除去に対する脱窒の役割 ○楊宗興(東京農工大) 座長;井岡聖一郎(弘前大)
- 10:50~11:10 S5 地下熱環境の擾乱と脱窒 ○井岡聖一郎・村岡洋文(弘前大)
- 11:10~11:30 S6 淡水—塩水境界域における窒素循環研究の現状と今後の課題—水文-生物地球化学相互作用の観点から— ○齋藤光代(岡山大)・小野寺真一
- 11:30~12:00 総合討論 コメンテーター:杉田文(千葉商科大)・田瀬則雄(筑波大・名誉教授) 座長;小野寺真一(広島大)

13:00~14:00 ポスター発表

SP1 分布型水文流出モデルによる窒素流出量推定の現状と課題 ○清水裕太(JSPS PD・近中四農研)・小野寺真一(広島大・院・総合)・松森堅治(近中四農研)

SP2 様々な地域での窒素汚染問題—法政大学水文地理学研究室の過去の調査結果から— ○小寺浩二・濱侃(法政大)・森本洋一(朝日航洋)

SP3 白神山地の渓流水に含まれる窒素の濃度分布と同位体組成 ○網田和宏・三浦巧也・林武司(秋田大)

SP4 東京都区部の浅層地下水の硝酸イオン濃度について ○安原正也・稲村明彦(産総研)・林武司(秋田大)・中村高志(山梨大)・浅井和由(地球科学研)・鈴木裕一(立正大)

SP5 ネパール・カトマンズ盆地の下水漏洩に伴う浅層地下水の窒素汚染 ○中村高志・西田継・風間ふたば(山梨大・国際流域環境研究セ)・尾坂兼一(滋賀県立大)・Saroj K. Chapagain(Creew・Nepal)

SP6 マーシャル諸島共和国マジュロ環礁における地下水中の窒素濃度と土地利用の現状 ○飯泉佳子・大森圭祐(国際農研)・新田直人(国際農林業協働協会)・幸田和久(国際農研)

流域スケールでの水循環に制御される窒素循環とそれに及ぼす人間活動の影響 — 科学的未知に迫る —

小野寺真一(広島大・院・総合)



